

平成30年3月期 決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ
2018年5月11日

2018年3月期 決算概要

- ・売上高+4.7%の増収、営業利益・経常利益は二桁増益を達成。
- ・当期純利益は第1四半期に子会社株式売却益として特別利益183百万円を計上し、+75.2%の大幅増加。

	2017年3月期 通期（実績）		2018年3月期 通期（実績）		前期比	
	金額 （百万円）	構成比 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
売上高	4,887	100.0	5,119	100.0	+231	+4.7
営業利益	345	7.1	411	8.0	+66	+19.2
経常利益	343	7.0	409	8.0	+66	+19.3
特別利益			183	3.6	+183	
当期純利益	239	4.9	419	8.2	+180	+75.2

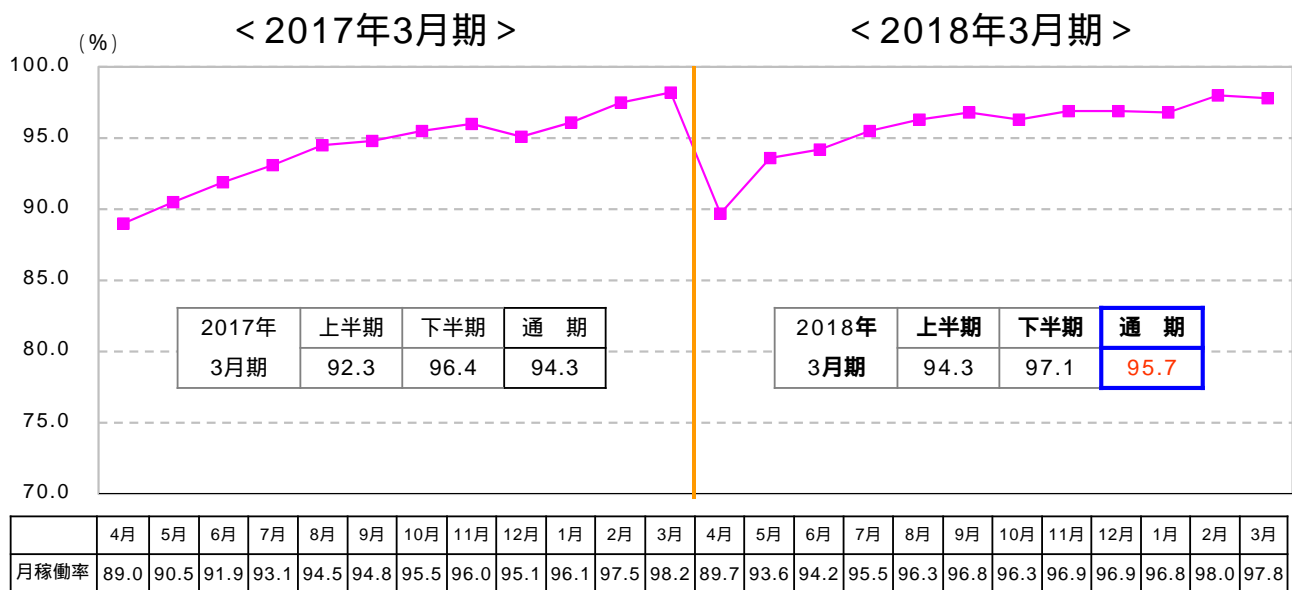
主要指標対前年度比較

稼働率・・・技術者の早期稼働が進み、高い稼働率を維持。前期比1.4ポイント上昇。
 技術料金・・・適正レートの確保に継続的に取り組み、前期比60円/H増。
 稼働時間・・・一部の顧客企業で減少。前期比0.07H減少。
 技術者数・・・優秀な技術者確保の為、積極的採用を継続。前期比22人増。

	2017年3月期	2018年3月期	前期比
稼働率	94.3%	95.7%	+1.4 p
技術料金	3,695円/H	3,755円/H	+60円/H
稼働時間	9.04H/人・日	8.97H/人・日	0.07H/人・日
期末技術者数	669人	691人	+22人

技術料金 (1時間当たりの技術料金) = アウトソーシング事業売上高 / 総稼働時間

稼働率推移 (94.3% 95.7%)



稼働率 (%) = 稼働技術者数 / 技術社員総数 × 100

足元の受注環境は好調に推移。優秀な技術者の確保、早期稼働に努め、増収予想。利益面では営業利益・経常利益は増益予想。当期純利益は前期に計上した特別利益（183百万円）の影響で減益予想。

	2018年3月期 (実績)		2019年3月期 通期予想		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比増減率 (%)
売上高	5,119	100.0	5,326	100.0	+4.0
営業利益	411	8.0	424	8.0	+3.0
経常利益	409	8.0	421	7.9	+3.1
当期純利益	419	8.2	284	5.3	32.2

上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご確認ください。

業績予想の前提条件

- ・新卒社員増加の影響もあるものの、前期並みの高い水準で推移する見通し。
- ・適正レート確保の取組みを継続的に推進し、上昇を見込む。
- ・稼働時間は概ね前期並みを予想。
- ・2018新卒技術者は52人が入社。技術者の積極的な採用を継続。

	2018年3月期	2019年3月期予想	前期比
稼働率	95.7%	95.3%	0.4 p
技術料金	3,755円/H	3,766円/H	+11円/H
稼働時間	8.97H/人・日	8.95H/人・日	0.02H/人・日
期末技術者数	691人	727人	+36人

技術料金 (1時間当たりの技術料金) = アウトソーシング事業売上高 / 総稼働時間

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年5月11日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

HIP

Hybrid Innovation Project

本資料に関するお問い合わせ先

総務部 IR担当

〒220-0003 横浜市西区楠町8-8

TEL 045-328-1000

FAX 045-321-9111

E-mail ir@hip-pro.co.jp

URL <http://www.hip-pro.co.jp>